

はじめに
Introduction



子育て中のおかあさん・おとうさんへ

子どもが生まれると、だれもが、「丈夫で 元気に すくすくと育てほしい」と願います。生まれて半年ほどは、おかあさんからの「免疫(めんえき)」が赤ちゃんを感染症から守ろうとがんばってくれますが、子どもはみんな成長の過程で、必ず、感染症をはじめとした病気にかかります。

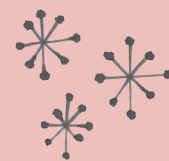
多いのは、保育園や幼稚園に入園した最初のころです。保育園や幼稚園は、子どもにとって、大切な健康な心と身体を育む社会生活の場です。人生で初めての子ども達の集団生活の場でもあるので、病気(感染症)がはやりやすい場でもあります。入園する乳幼児は免疫も体力も十分でないで、感染症にかかり、何度も熱をだしたりします。けれども、そのような状態がずっと続くのではなく、子ども達は、感染症にかかるたびに自分の力でたたく免疫をつくり、そのつど、丈夫な身体になっていきます。慢性の病気でも、子どもは病気とのつきあい方をみつけ、成長していきます。

子育てのなかで、親が一番不安になるのは、子どもが病気になったときです。子どもが病気になったとき、子どもにとっても親にとっても一番頼りになるのは、地域の「かかりつけ医」の先生です。かかりつけ医をもつことは、地域での安心の子育てにつながります。

このたび、乙訓医師会や関係機関のご協力をいただき、乙訓地域の小児科医療機関ガイドをつくりました。

本ガイドがみなさんの子育て支援の一助となることを願っております。

京都府乙訓保健所
所長 三沢 あき子



「小児科のかかりつけ医」をみつけよう!

子どもが病気になった時に頼りになるのが「小児科のかかりつけ医」です。生後2か月からのワクチンデビューを機会に、かかりつけ医をみつけましょう。ワクチンをうけるときの元気な子どもの状態もわかっておいてもらえると、いざ、子どもが熱をだした時も安心しててもらえます。かかりつけ医の先生と信頼関係ができて、なんでも相談できると本当に心強く、安心の子育てにつながります。

Family doctor♥

顔を見ただけで「〇〇ちゃん、どうしたの～？」って声をかけて頂けるかかりつけの先生。病気の子を連れて不安がいっぱいの時には、その一言にホッとします。予防接種の接種歴や既往歴も分かっていただけでいいので、たくさん説明しなくてもあ・うんで大丈夫。かかりつけ医、是非、見つけましょう!

双子のママのTさん



目次 CONTENTS

ママの声

- はじめに
- 「小児科のかかりつけ医」をみつけよう! ……p2
- OTOKUNI☆小児科医療機関一覧 ……p3
- OTOKUNI☆小児科医療機関MAP ……p4
- OTOKUNI☆小児科医療機関情報 ……p5
- 休日診療所・小児救急情報 ……p10
- 済生会京都府病院 ……p11
- 予防接種(ワクチン)をうけよう! ……p13
- 乳幼児健診・子育て相談窓口 ……p14